



高麗中学校だより

日和田

令和6年11月号

文責：利根川典正

季節外れの残暑はあるものの、高麗を取り巻く自然は少しずつ紅葉が移ろう季節となりました。体育祭を終え、次は合唱祭と大きな行事が続く時期を迎えております。そんな中、高麗中生はいつも通り元気に活動しております。

何事にも全力の高麗中生、声を掛け合う姿が見られ、日々成長していることを強く感じています。『失敗を怒れず、チャレンジ』をする生徒が多く、感心するばかりです。高麗中生の姿勢に刺激され、私も何かチャレンジしたいと考えています。

10月7日 高麗中最後の体育祭

スローガン『団結見せつけ 勝ち星あげろ 笑え声出せ 最終決戦!!』のもと、高麗中最後の体育祭を実施しました。

競技や応援合戦だけでなく、放送担当による実況等も含め、高麗中生は綿密に計画・準備した成果を十分に発揮し、大いに盛り上がりました。

高麗中の体育祭は、『笑顔あふれる』体育祭でした。また高麗中生一人一人が主役となり、みんなで作り上げたという充実感と達成感を体いっぱい味わった最後の体育祭となりました。

保護者や地域や来賓の方々には多くの声援をいただきました、ありがとうございました。



高麗中日記～子供たちの様子を伝えていきます～

『明日の約束・・・』

10月のある日、下校する高麗中生に『さようなら、気を付けて下校してね』といつものようにあいさつしました。4月に着任して半年、『校長先生、さようなら』と気持ち良い挨拶をくれていたがある変化に気付きました。

何人かの高麗中生は、『校長先生さようなら・・・、また明日・・・』とまた明日会いましょうというステキなメッセージが加わっていました。また明日会えるという約束と新たな元気をもらいつつ、高麗中生の下校を毎日見守っています。